



長岡参監督作品
UBUSUNA



そこにあつたのは、まるでフィクションのような世界だった。



■ 産土WEB

<http://ubusuna-movie.com>



産土とは、或る土地のことであり、またその土地の守り神のことをいう。人が生まれる前から死んだ後まで、その人のことを守り続けると信じられて来た。

今、都会に住む僕らが忘れてしまい、もはや誰も顧みなくなった「日本」という大きな産土の姿を、僅かにでも、少しでも、もう一度取り戻すため、長岡参を中心とした6人の作家たちが北は山形から南は沖縄までをキャラバンを組み巡回した。

悪化する一方の森の問題、限界集落や獣害や土砂災害、または山の奥地にある集落の現在……。そしてそこに棲む山師たちやマタギ、有機農家、そして山伏、はたまた沖縄の漁師に至る人々たち。一見無関係に思えるそれらの物事を重ねて結び、なにかを浮かび上がらせるため、歩き、見、聴き続けた。これはその記録である。

【撮影・取材場所】

徳島県那賀郡那賀町木頭／長野県飯田市／山梨県早川町／山形県鶴岡市、西置賜郡飯豊町／島根県鹿足郡吉賀町、益田市匹見町／沖縄県南城市知念久高／奈良県橿原市天香久山

【招聘映像作家】

Jean Philippe Martin (ジャン・フィリップ・マルタン) [徳島県木頭村]
フランス、シャロン＝シュル＝ソヌ生まれ。現在早稲田大学博士課程で現代演劇を中心に学んでいる。

Rufas Ward (ルーファス・ウォード) [長野県飯田市・山梨県早川町]
イギリス、エディンバラ出身。アートスクールを卒業後、神山に在住したアーティスト。

Ben Ruffell (ベン・ラッフエル) [山形県鶴岡市・飯豊町]
ニュージーランド、クイーンズタウン在住、撮影監督。これまでにナイキ、ヒューレッドパッカード、ヒュンダイ、カシオ、ボーダフォン等数々の大手企業ブランドの映像を制作。

John W. J. Cho (ジョン・チョー) [島根県吉賀町]
マレーシアを代表する若手映像作家。『The Apprentice』が012ショートショート映画祭アジアにて上映。その他受賞多数。

Kirsten Tan (キルスティン・タン) [沖縄県久高島]
シンガポール若手ナンバーワンと言っても過言でないほど、アジアの数々の賞を総嘗めにしている映像作家。現在ニューヨークにてコマーシャル等を中心に活躍している。

長岡 参 (ナガオカ・マイル) [全キャラバン]
2010年に東京から徳島県へ移住後、長岡活動写真を立ち上げ独立。
山の中腹にある古民家で家族6人で住みながら、ドキュメンタリーや広告映像を制作している。
『神山アローン』で2017札幌国際短編映画祭にて最優秀ドキュメンタリー賞受賞。



GISPRI
愛・地球博
成果継承発展
助成事業

本映画は、全国の6ヶ所の地域を、映像作家長岡マイルと、5人の外国人作家が、2012年に共に旅をして撮影した映像記録です。

上映や続編の制作活動は一度停滞していましたが、2019年より決意を新たに、貴重な先人の証言や文化の記録の普及活動に邁進していく所存です。ご助力、応援のほどよろしくお願いいたします。

情報やお問い合わせは以下のページを参照ください。

<http://www.facebook.com/ubusunaproject>

